

コイル形EMIフィルタ (デジタルノイズフィルタ) ELKE□ タイプ



■ 特 長

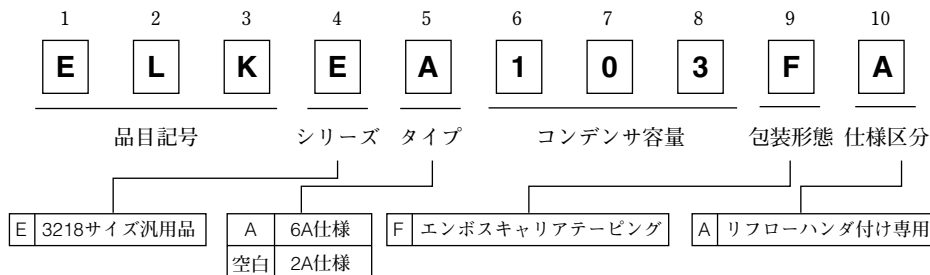
- 3218サイズで6 Aの定格電流(ELKEA), 2 Aの定格電流(ELKE)
- バリスタ+コイル構成により静電サージ電圧の抑制効果が高い(ELKEV)
- 電流による減衰特性の変化が少ない
- レーザによる品番表示で, 品番確認が容易
- RoHS指令対応

■ 主な用途

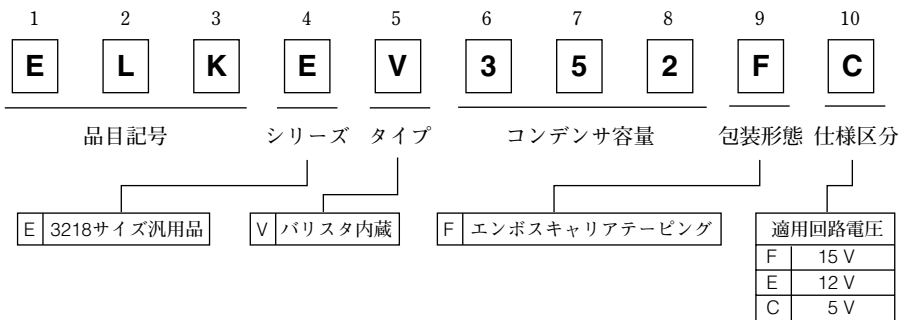
- アミューズメント機器, デジタルAV機器, 情報通信機器等の信号ライン, 二次側電源ライン

■ 品番構成

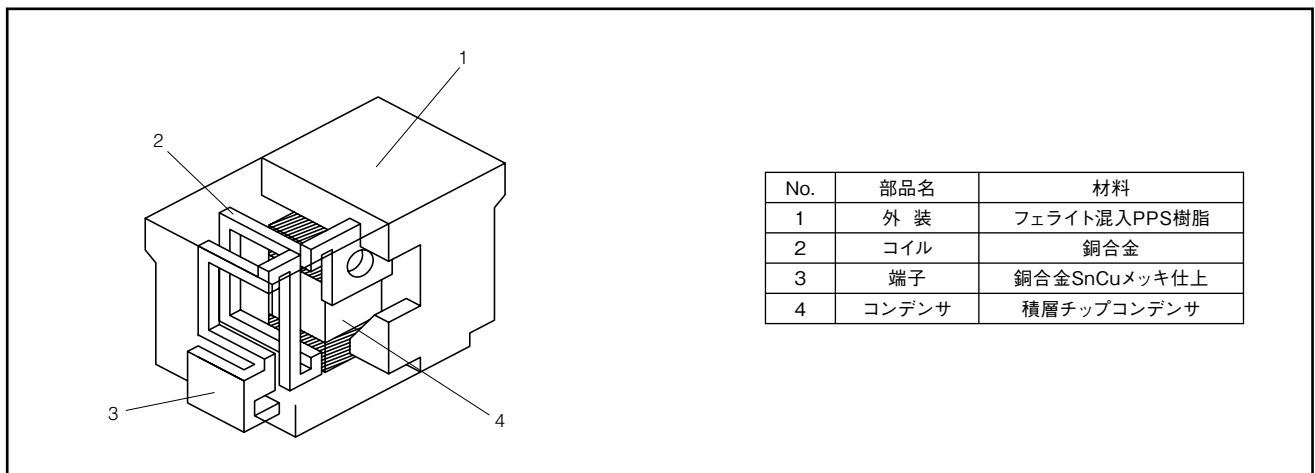
[ELKE, ELKEAシリーズ]



[ELKEVシリーズ]

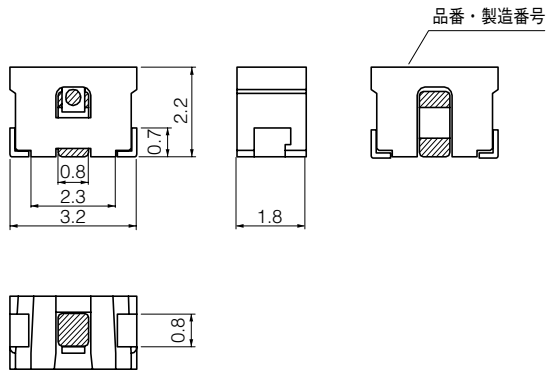


■ 構造図

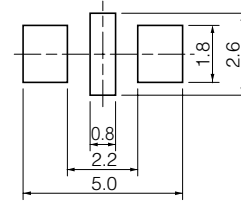


設計・仕様について予告なく変更する場合があります。ご購入及びご使用前に当社の技術仕様書などをお求め願ひ、それらに基づいて購入及び使用していただきますようお願いいたします。
なお、本製品の安全性について疑義が生じたときは、速やかに当社へご通知をいただき、必ず技術検討をしてください。

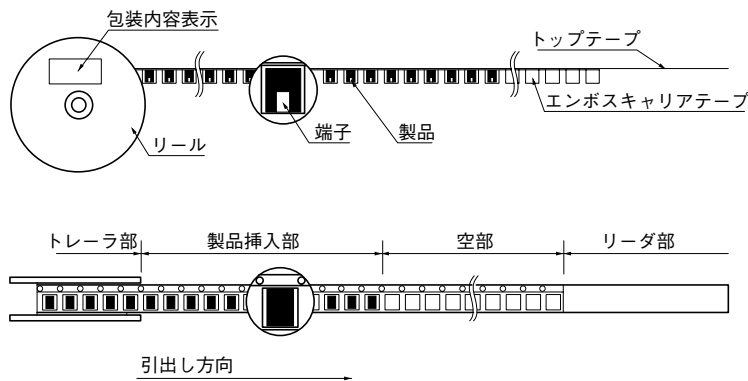
■ 形状寸法 (mm)



■ 推奨ランドパターン (mm)

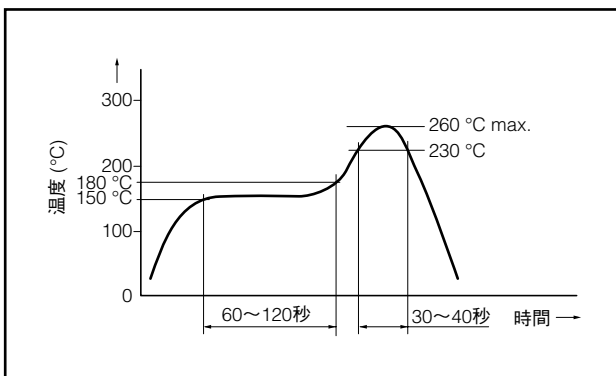


■ 包装形態



リール形状 : $\phi 178$
 包装数量 : 2000個/リール
 包装形態 : エンボスキャリアテーピング

■ リフローはんだ付け条件



■ 保存条件

- 包装状態 : 常温(-5~35 °C)・常湿(85 % RH以下)で、直射日光や有毒ガスが当たらず、結露を生じないように保存してください。
- 製品単体 : 温度 -40 ~ +85 °C (実装状態での周辺温度)

■ 保存期間

- 良好な保存条件下でも時間経過とともにはんだ付け性は低下しますので、納入後、6ヶ月以内にご使用ください。
(6ヶ月を超えた場合は、外観及びはんだ付け性に異常のないことをご確認の上ご使用ください。)

設計・仕様について予告なく変更する場合があります。ご購入及びご使用前に当社の技術仕様書などをお求め願ひ、それらに基づいて購入及び使用していただきますようお願いいたします。
 なお、本製品の安全性について疑義が生じたときは、速やかに当社へご通知をいただき、必ず技術検討をしてください。

電源ライン用 (大電流対応) ELKEA タイプ



■ 特長

- 3218サイズで6 Aの定格電流
- 電流による減衰特性の変化が少ない
- レーザによる品番表示で、品番確認が容易
- RoHS指令対応

■ 仕様

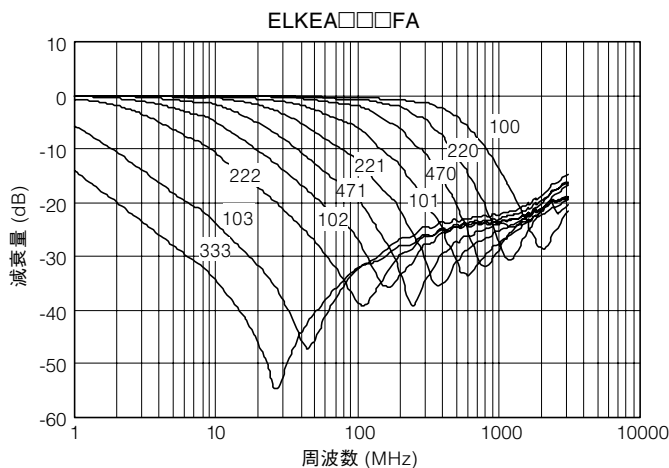
- 使用温度範囲 : -40~+85 °C
- 定格電圧 : DC 50 V (一部25 V)
- 定格電流 : DC 6 A

■ 製品例

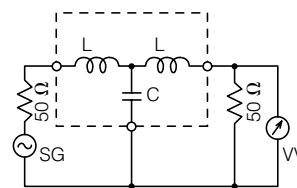
品番	カットオフ周波数 (MHz)	内蔵コンデンサ容量 (pF typ.)	定格電圧 (V)	定格電流 (A)	品番表示	最少包装単位 (個)	
ELKEA100FA	500	10	50	6.0	100□	2000	
ELKEA220FA	300	22			220□		
ELKEA470FA	150	47			470□		
ELKEA101FA	70	100			101□		
ELKEA221FA	30	220			221□		
ELKEA471FA	15	470			471□		
ELKEA102FA	7	1000			102□		
ELKEA222FA	3	2200			222□		
ELKEA103FA	0.5/DC	10000			103□		表示1
ELKEA333FA	0.2/DC	33000			25		333□

注：品番表示4桁目の□は英文字1文字で製造月を表す。表示1, 2は■表示例を参照

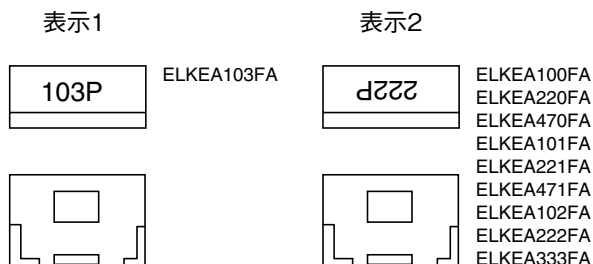
■ 減衰特性 (参考データ)



■ 等価回路・減衰特性測定回路



■ 表示例



1 0 3 P
製造月表示：英字1文字
コンデンサ容量：数字3文字

一般信号ライン，電源ライン用 ELKE タイプ



■ 特長

- 3218サイズで2 Aの定格電流
- 電流による減衰特性の変化が少ない
- レーザによる品番表示で，品番確認が容易
- RoHS指令対応

■ 仕様

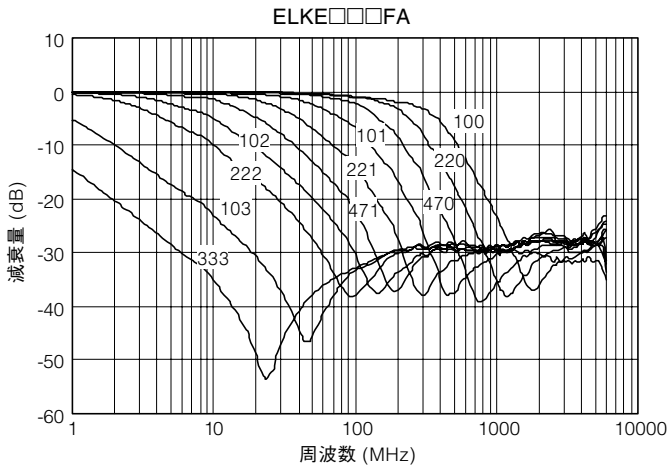
- 使用温度範囲 : -40~+85 °C
- 定格電圧 : DC 50 V (一部25 V)
- 定格電流 : DC 2 A

■ 製品例

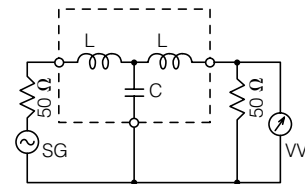
品番	カットオフ周波数 (MHz)	内蔵コンデンサ容量 (pF typ.)	定格電圧 (V)	定格電流 (A)	品番表示	最少包装単位 (個)
ELKE100FA	250	10	50	2.0	100□	2000
ELKE220FA	200	22			220□	
ELKE470FA	100	47			470□	
ELKE101FA	50	100			101□	
ELKE221FA	25	220			221□	
ELKE471FA	10	470			471□	
ELKE102FA	5	1000			102□	
ELKE222FA	2	2200			222□	
ELKE103FA	0.5/DC	10000			103□	
ELKE333FA	0.2/DC	33000			25	

注：品番表示4桁目の□は英文字1文字で製造月を表す。

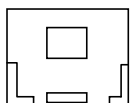
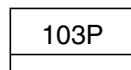
■ 減衰特性 (参考データ)



■ 等価回路・減衰特性測定回路



■ 表示例



103P

製造月表示：英字1文字

コンデンサ容量：数字3文字

設計・仕様について予告なく変更する場合があります。ご購入及びご使用前に当社の技術仕様書などをお求め願ひ、それらに基づいて購入及び使用していただきますようお願いいたします。なお、本製品の安全性について疑義が生じたときは、速やかに当社へご通知をいただき、必ず技術検討をしてください。

一般信号ライン、電源ライン用（静電サージ対応） ELKEV タイプ



■ 特長

- バリスタ+コイル構成により静電サージ電圧の抑制効果が高い(ELKEV)
- 電流による減衰特性の変化が少ない
- レーザによる品番表示で、品番確認が容易
- RoHS指令対応

■ 仕様

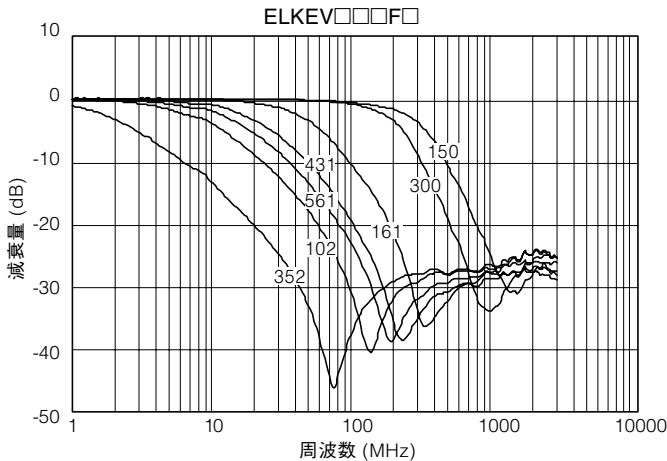
- 使用温度範囲 : -40~+85 °C
- 定格電圧 : バリスタ電圧による適用回路電圧
- 定格電流 : DC 2 A

■ 製品例

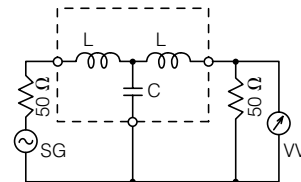
品番	カットオフ周波数 (MHz)	内蔵コンデンサ容量 (pF typ.)	バリスタ電圧 (V公称値)	適用回路電圧 (V以下)	定格電流 (A)	品番表示	最少包装単位 (個)
ELKEV150FF	250	15	27	15	2.0	150□	2000
ELKEV300FF	200	30	27	15		300□	
ELKEV161FF	50	160	27	15		161□	
ELKEV431FF	20	430	27	15		431□	
ELKEV561FE	10	560	22	12		561□	
ELKEV112FC	8	1050	12	5		112□	
ELKEV352FC	1/DC	3500	12	5		352□	

注：品番表示4桁目の□は英文字1文字で製造月を表す。

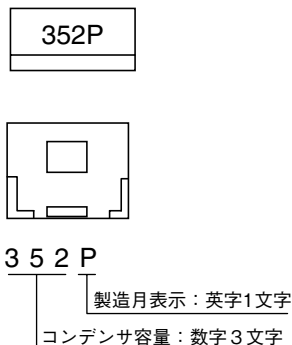
■ 減衰特性（参考データ）



■ 等価回路・減衰特性測定回路



■ 表示例



設計・仕様について予告なく変更する場合があります。ご購入及びご使用前に当社の技術仕様書などをお求め願ひ、それらに基づいて購入及び使用していただきますようお願いいたします。なお、本製品の安全性について疑義が生じたときは、速やかに当社へご通知をいただき、必ず技術検討をしてください。

⚠安全上のご注意

以下の内容は、製品個別の注意事項ですが、本カタログにEMI対策部品とESDサプレッサの共通注意事項を示しておりますので、その内容も十分ご確認の上ご検討ください。

1. 使用範囲・使用環境

- ①当製品は、一般電子機器（AV、家電、事務機器、情報・通信機器等）用に設計・製造されたものです。
- ②当製品は、下記の特種環境での使用を考慮した設計はしておりませんので、必ず事前に品質・性能への影響について十分調査確認いただいた上でご使用の可否をご判断ください。
 - ・水、油、薬液、有機溶剤等の液体中
 - ・直射日光、屋外暴露、塵埃中
 - ・潮風、Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO₂等の腐食性ガスの多い場所
 - ・当製品が結露するような環境

2. 取り扱い

- ① 磁石及び磁気を帯びたものを近づけないでください。磁気の影響により特性が変化する場合があります。
- ② 落下及び衝突などによる、過度の機械的衝撃を与えないでください。破損する場合があります。

3. ランドパターン設計

- ① フロー・リフローはんだ付け時の推奨ランド寸法は、各タイプ毎に示しておりますので、ご参照ください。
- ② リフローはんだ付けの場合、当製品の近隣に背の高い部品を配置するとリフローはんだ付けの際、十分に温度が伝わらない場合がありますので注意してください。

4. 装着

- ① マウント機での吸脱着時には過度の衝撃力を与えないように注意してください。
- ② 実装後の基板を取り扱う際には、基板にたわみやひねりストレスを与えないように注意してください。

5. 洗浄

- ① 酸、アルカリは避けてください。また、脱フロン系洗浄剤の中には、部品にダメージを与えるものがあります。事前に信頼性の確認をしてください。
- ② 超音波洗浄装置を使用する場合は、実装部品及び基板に共振現象や、定在波で異常振動が起きないようにご注意の上、十分に信頼性を確認してご使用ください。